

碧南市創意くふう展 2021

審査会開催報告



令和3年9月14日（火）に、「碧南市創意くふう展2021審査会」が、碧南市ものづくりセンター実習室1において開催されました。鈴木発明クラブ会長、生田教育長始め15名の審査員が、各校から選抜された39点の作品から、各賞を決定しました。特別賞3点については、以下のとおりです。



発明賞 「水きりんちゃく」 中央中学校2年 小泉 彩葉

食器水切りカゴのトレーには排水穴がなく、たまった水を毎回すてていて大変でした。そこで、この作品を作りました。巾着本体部分をトレーに置き、口のしぼり部分をシンクにたらしとくと、毛細管現象で自然に排水されます。また、本体の袋の中にアルミホイルを入れることで、ぬめりや臭いも予防できます。水切りの手間もなくなりました。アルミホイルのとりかえや巾着本体の洗浄も簡単にできます。



くふう賞
「どこでもラクラク
ビニール開け」
東中学校1年
石橋 怜大

会長賞
「狙った長さで切れる
テープカッター」
東中学校2年
小笠原 雅崇

